



大花羽だより

教育目標 **自ら学び 心豊かで、たくましく**
未来に羽ばたく子供の育成

第7号 平成30年11月1日(木) 発行 文責: 蛭原 浩一

<< 文化・体験の秋 >>

1年の折り返しも過ぎ、子供たちは様々な体験活動をしています。サツマイモを収穫したり、学年に応じて校外学習に出かけたり、外国の文化や福祉の学習をしたりと、校内だけでは学べない体験が盛りだくさんです。

それぞれの活動や体験では、保護者の皆様や多くの関係機関の方々に、大変お世話になりました。子どもたちができる限り本物を見て、聞いて、触れて、知識だけでなく、豊かな心も育つことを願って、職員一丸となって、更に頑張っていきたいと思えます。

今後も、本校教育へのご理解・ご支援をいただけますようお願いいたします。

さつまいもほり



10月9日 さつまいもほり・・・大収穫でした!!思わず笑顔がこぼれます!!

さつまいも試食会



10月17日 試食会・・・給食の後にもかかわらず、みんなびっくりするほど食べました!

3年 校外学習

10月23日に、カスミで食育体験をし、市役所、生涯学習センターを見学してきました。サラダを作って食べたり、買い物体験をしたりしました。



公共施設の役割を知り、自分達の生活にとっても役立っていることを学びました。楽しく学習してきました。

4年 校外学習

10月24日に、常総環境センターで、ごみ処理について学習してきました。1300℃で燃やされることや年間一人当たり15,000円の処理費用がかかることなどを知り、驚きました。



しっかりした態度で見学できました。

6年 ワールドキャラバン

10月12日に、カナダ出身のグロリア・チェンさんをお迎えして国際交流活動が行われました。カナダの大自然の映像を見せていただいたり、ビーバーの毛皮に触ったりして、よい体験をしました。甘いメープルの飴もいただきました。



楽しく、有意義なひと時を過ごしました。

5年 福祉体験

10月10日、第1回目の福祉体験を行いました。障がいをもつ方のお話を聞き、手話の体験をしました。みんな覚えようと一生懸命でした。



10月29日には、第2回目として、障がい者スポーツ体験を行いました。茨城県卓球バレー協会の勝山博行さんとゴールボール日本代表の山口凌河選手をお迎えして貴重なお話を聞き、実際に体験もしました。



障害がある、なしに関わらず、お互いに相手を尊重し、助け合って生きることの大切さを学ぶことができたことと思います。今回、学んだことをこの先もずっと忘れることなく、素敵な大人になってほしいと心から願っています。

